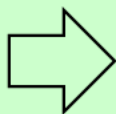


離農する農家の農地を借り受け規模拡大し、地域農業を維持 ～有限会社 伊勢アグリトラスト～

経営体の概要

平成15年
基幹作物：水稲、小麦
経営面積：69ha



平成28年
基幹作物等：水稲（主食用米、飼料用米、WCS）、小麦、ラジコンヘリ防除受託
経営面積：143ha、ラジコンヘリ延べ2,970ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

前身は伊勢農協農業機械銀行受託者部会。周辺農家から農地を預けたいとの要望が多くなったことから、農地の利用集積を図るため、構成員全員が出資し平成5年に法人化し、現在も、JA等を介して農地を引き受けている。

ほ場整備とパイプライン化により、作業効率の向上と、用水管理が容易になったことから、水稲、小麦に加え、作期を分散して飼料用米、WCSの作付を開始し、規模拡大につなげている。現在の売上は、法人化当時の約1.7倍となっている。

営農改善のポイント

①規模拡大・利用調整

地域の農業者の高齢化が進展し、法人化当時と比較して農地を預けたいとの要望が増えている。これらの要望については、JAや農業委員会を介して照会があり、原則、引き受けており、毎年、経営面積は拡大している。

②ラジコンヘリ防除作業の受託

ラジコンヘリによる防除は、以前はJAが行っていたが、10年ほど前からJAからの作業委託を受けるようになり、現在は、伊勢アグリトラストが、JA伊勢管内の伊勢市、玉城町、南伊勢町、度会町及び大紀町において、水稲延べ2,970ha（2作業）、小麦（赤かび防除）100haを実施している。

③耕畜連携の取組

飼料用米、WCSは、管内の大規模な酪農家に出荷し、酪農家からは堆肥を入手している。地域では、ブロックローテーションが行われておらず、小麦連作となる地域では地力が低下するため、このような地域を中心に堆肥を投入し、地力の維持に努めている。



伊勢アグリトラストの皆さん



堆肥散布作業



WCSロール作成作業

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：三重県伊勢市、多気町、明和町、大台町、玉城町
受益面積：4,681ha
事業期間：平成7年～平成24年
事業目的：用水改良、畑地かんがい
主要工事：調整池1ヶ所、頭首工1ヶ所、導水路(改修)15.4km、幹線用水路等23.8km、水管理施設

位置図（三重県）



宮川用水第二期地区

<問い合わせ先>

東海農政局
農村振興部農村環境課
営農指導係
電話：052-223-4631

（平成28年度調査時点）